

チェック表

< [1-1] 飲料水編 >

1. 担当校の飲料水の給水方式を知っている。
2. 水道の種類の違いを説明できる。特に「簡易専用水道」について説明できる。
3. 水道法に基づく水質基準は何項目あるか知っている。
4. 水道水を水源とする飲料水（専用水道を除く）の検査回数、項目、場所を説明できる。
5. 専用水道（水道水を水源とする場合は除く）及び専用水道に該当しない井戸水等を水源とする飲料水の原水の検査回数、項目、場所を説明できる。
6. 飲料水検査の時、受水槽と高置水槽がどこにあるのか確認している。
7. 受水槽の有効容量とは、どういう意味か説明できる。
8. 直結給水の場合は、学校環境衛生基準における定期検査の対象をされていないことを知っている。その場合、日常点検を確認している。
9. 冷水器等飲料水を貯留する給水器具から供給されている水についても検査している。
10. 学校の水槽の点検表（貯水槽清掃作業報告書等）を確認している。
11. 給水栓の配置図を確認している。
12. 学校環境衛生基準 9 項目 + 遊離残留塩素の検査について
 - ① 検査方法を知っている。
 - ② 基準値を言える。
 - ③ 検査の定義及び原理を知っている。
 - ア 一般細菌
 - イ 大腸菌
 - ウ 塩化物イオン
 - エ 過マンガン酸カリウム消費量及び TOC
 - オ pH 値
 - カ 味
 - キ 臭気
 - ク 濁度
 - ケ 色度
 - コ 遊離残留塩素
 - ④ 過マンガン酸カリウム消費量と TOC の相違点（測定原理、測定手法、その他の特徴を言える）
 - ⑤ 10 項目の採取容器と分析開始時間を知っている。

13. 異常が出た時の考えられる原因と対策を説明できる。
- ア赤い水が出る。
 - イ黒い水が出る。
 - ウ金気臭がする。
 - エ白い異物が出る。
 - オ黒い異物が出る。
 - カ緑色の浮遊物が出る。
 - キ浴室、タイル、トイレ、洗面所の陶器がピンクになる。
 - クやかん、加湿器の吹き出し口に白い固形物が形成された。
 - ケアルミニウム製の鍋等に白い斑点ができた。
 - コアルミニウム製の鍋の内面が黒く変化した。
 - サ洗面所やタイルが青くなる。
 - シ残留塩素が検出されない。
14. 雑用水の検査回数、項目、検査方法を知っている。
15. 中水の言葉の説明ができる。
16. 雑用水の給水栓を確認している。
17. 水道法での「水源」と「原水」の言葉の違いを知っている。